現在、独立行政法人　国立病院機構　大阪医療センターでは保管している診療情報を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題で利用する診療情報等の利用については、研究対象者の方の同意が得られていませんが、大阪大学医学部附属病院倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

【研究課題名】
多施設共同臨床研究ネットワークを用いた脳卒中レジストリ構築による脳卒中診療実態の把握（OCR-stroke）
【研究対象者】
脳卒中（脳梗塞・脳出血・くも膜下出血）で 2020 年 4 月 1 日から現在までの間に本院に入院された方
【利用している診療情報の項目】
性別、生年月、既往歴、喫煙歴、介護保険情報、来院方法、入院前内服薬、発症状況、発症から来院までの時間、発症時症状、入院日、診断名、診察所見、画像所見、血液検査所見、治療内容（手術、投薬、リハビリ）、退院日、生存状況（退院時、90 日後、1 年後）、脳卒中後遺症度（modified Rankin Scale: 退院時、90 日後、1 年後）、頭部 MRI などの画像情報
【利用の目的】　（遺伝子解析研究：　無　）
脳卒中の診療実態を把握し医療の質の向上に役立てることを目的としています。
【利用期間】
2020 年 4 月 1 日より 2029 年 3 月 31 日までの間（予定）

【主な共同研究機関及び研究責任者】　（営利企業との共同：　無　）
最新の共同研究機関については、下記ホームページをご参照ください。
http://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/neurol/myweb6/consultation04_1.html

上記の診療情報を大阪大学（研究責任者：神経内科学 教授 望月秀樹）へ提供し、また本研究に参加している施設等に対し脳卒中診療の医療の質向上に資する研究のため利用申請に応じて提供することがあります。一部の情報は、匿名化したうえで公共性の高いデータバンク等に提供されることがあります。
〔主な提供方法〕☐直接手渡し　☐郵送・宅配　☑電子的配信　☐その他

【この研究での診療情報の取扱い】
お預かりした診療情報には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

【研究責任者および研究内容の問い合わせ担当者】
研究責任者：大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学 教授 望月 秀樹
脳神経外科学 教授 貴島 晴彦
当施設の研究責任者：脳神経内科　科長　山上　宏
電話：06-6942-1331
研究全体の問い合わせ担当者：大阪大学医学部附属病院　脳卒中センター　助教　岡崎周平
電話: 06-6879-3571